
第 2 7 8 号

2018年3月30日

日 本 気 象 学 会

関 西 支 部 ニ ュ ー ス

- 関西支部第32期役員の補充・交代
- 2017年度 関西支部理事会報告
- 関西支部気象関係合同進路説明会報告
- 関西支部 第39回 夏季大学報告
- メールアドレス登録のお願い
- 住所変更届のお願い

〒 540-0008

大阪府中央区大手前4丁目 1-76

大阪合同庁舎第4号館 大阪管区気象台内

日本気象学会関西支部

振替 00980-5-18318

TEL (06) 6949-6322

FAX (06) 6944-2121

ホームページ：

<http://kansai.metsoc.jp/>

E-mail：

kansai-info@metsoc.jp

(注：メールアドレスはスパム対策のため全角で記しています。

メール送信の際は半角で入力してください。)

○ 関西支部第32期役員の補充・交代

4月期の人事異動等に伴い日本気象学会関西支部長が常任理事、地区理事の推薦及び幹事の指名を行いました。また、6月期の会計監査役の人事異動に伴い、会計監査の推薦を行いました。新役員は以下の通りです。

	(旧役員)	(新役員)	(新役員の所属)
常任理事	春海 孝	吉野 昌史	大阪管区気象台
常任理事	佐藤 貴洋	岸本 賢司	大阪管区気象台
地区理事 (近畿)	多田 英夫	横田 寛伸	大阪管区気象台
地区理事 (中国)	三登 慎一	大友 猛	広島地方気象台
地区理事 (四国)	山田 眞吾	若山 晶彦	高松地方気象台
会計監査	久保 裕之	田口 晶彦	日本気象協会関西支社
幹 事	藤原 義寿	風本 圭佑	大阪管区気象台

○ 2017年度関西支部理事会報告

6月19日10時から、大阪管区気象台大会議室において理事会が開かれ、吉野常任理事の進行により、各議題の報告及び審議が行われました。

まず、前項のとおり第32期役員が補充されたことが報告されました。次に2016年度の事業報告、収支決算報告、及び会計監査報告、続いて2017年度事業計画案について各担当理事が説明しました。

第39回夏季大学は「雪—結晶から防災まで」のテーマで、2017年8月19日(土)に京都市での開催とすることが承認されました。

また、教育活動の拡充として、夏季大学への高校生の参加費を引き続き無料にすること、夏季大学の開講前に同じ会場において、大学で気象学を学びたい高校生や、気象の知識を活かした就職を希望する方を対象に、「気象関係合同進路説明会」を実施することが承認されました。石岡常任理事からは、「一昨年度の説明会に参加した高校生が京都大学に進学し、気象分野を志している」旨、紹介がありました。また、例会での高校生による研究発表の受け入れ等の取り組みについても議論され、四国地区でジュニアセッションを計画している旨、佐々四国地区理事から報告がありました。

次に、2017年度予算審議案について、山田会計担当幹事から説明がありました。一般会計収入の部について、事業活動収入としての本部交付金が、繰越金が適正となるよう調整されたため、前年度から大幅減となりましたが、総会廃止・年会休止に伴う会場経費の削減、例会要旨集の印刷経費の削減による効率化を関西支部として進めており、支部活動への影響は特になく、一般会計・支部活動強化基金共に全会一致で承認しました。

最後の議事として、旅費に関する支部内規の改正について審議されました。支部の行事に伴う旅費については、本部の旅費支給内規に準じて定めた関西支部旅費支給内規に基づいて支給しています。今般、本部の旅費支給内規について、内閣府監査からの指導により日当の支給を廃止したことを受け、関西支部の旅費支給内規についても、日当の支給を廃止する改正を行うこと等を提案し、全会一致で承認されました。

理事会の最後に、「例会等の支部活動の活性化について」をテーマに掲げ、意見交換を行いました。高校生の例会等への参加の支援策、ジュニアセッションの効果、地方でのサイエンスカフェ開催の可能性等、幅広い内容で活発な議論が行われました。この成果は今後の支部活動に活かしてまいります。



理事会の様子

○ 関西支部気象関係合同進路説明会報告

関西支部第39回夏季大学の開催日

(2017年8月19日(土))に合わせて、大学で気象学を学びたい高校生や気象の知識を活かした就職を希望する方を対象とした「気象関係合同進路説明会」を実施しました。

前半40分間は、気象関係の進路に関する3つのプレゼンテーションを行いました。1つ目の「気象を学べる関西支部内の大学紹介」(大学教員)では、気象に関する大学・大学院の一覧表と各研究室の紹介資料を基に、関西支部内で気象が学べる大学・大学院が紹介されました。続く「自然相手の最前線、気象庁業務の紹介」(気象庁職員)では、気象庁が行っている業務や現在取り組んでいる課題が紹介されました。3つ目の「気象の知識を活かせる就職先」

(気象予報士会会員)では、大学・大学院卒業後の民間での就職先と就職の現状が紹介されました。

後半20分間は、参加者が大学教員、気象庁職員、気象予報士会会員に直接相談することができる「個別相談会」を実施しました。参加者は希望するブースに座って、前半の一般的なプレゼンテーションでは聞けなかった詳細な部分について、熱心に質問されていました。

本説明会への参加総数は12名で、内訳は高校生2名、大学生7名、大学院生1名、気象予報士会会員1名、保護者1名でした。昨年度と同様、高校生よりもむしろ大学生・一般の方が多く、卒業・修了後の進路に強い関心を持っていることがうかがえました。また、今年度は遠方からの参加者が多く、北海道、東京都、岡山県の遠方から来られた方もおられ、気象分野の進路情報へのニーズが全国的に潜在していることをうかがわせる機会となりました。

尚、当イベントでの配布資料の作成には、関西支部内の大学関係者や大阪管区気象台の方々、(一社)日本気象予報士会関西支部の方々の多大なご協力を賜りました。ここに厚くお礼申し上げます。



進路説明会での個別相談の様子

○ 関西支部第39回 夏季大学報告

2017年8月19日（土）、京都テルサ東館3階大会議室において、関西支部第39回夏季大学を大阪管区気象台及び日本気象協会関西支社の後援で開催しました。今回は「雪—結晶から防災まで—」をテーマとし、山下晃氏（大阪教育大学名誉教授）「千差万別な形をつくる雪の結晶成長」、永戸久喜氏（気象庁予報部数値予報課数値予報モデル開発推進官）「降雪雲の形成メカニズムと降雪の予測」、小杉健二氏（国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター雪氷環境実験室長）「積雪・雪氷災害科学の基礎と人工雪を用いた実験研究」の3講義を実施しました。

講師の皆様は、それぞれの専門分野の最新の研究成果を、カラフルな図面や動画を使って分かりやすく講義して下さいました。第一講義（山下氏）では、雪の結晶研究の基礎、結晶の種類と特徴、成長する過程についての解説があり、様々な結晶の写真を紹介していただきました。第二講義（永戸氏）では、降雪雲の形成メカニズムとして、冬季日本海側の降雪に関する過程及び冬季のメソ気象擾乱について解説され、気象庁における降雪の予測についても紹介いただきました。第三講義（小杉氏）では、積雪の分類から積雪の災害、雪氷防災研究センターでの人工雪を用いた積雪災害の実験等を、分かりやすくお話しいただきました。

今年度はほぼ例年並みの86名の方が参加されました。受講者の学会員/非会員の比率は約3対7で、職業別の内訳は、割合の多い順に会社員39%、学生15%、公務員8%、教員6%でした。受講者の方々は皆様大変熱心に聴講され、講義後の質疑応答では数多くの質問がありました。講演数・講演時間についても、共に90%以上が「適当」と回答されており、感想欄及び自由記述欄のコメントも含めて、大半の受講者から良い評価をいただくことができました。今後の希望テーマについては、幅広にジャンルに希望があることから、これまでの開催テーマ等も踏まえて、来年度の開校を計画してまいります。

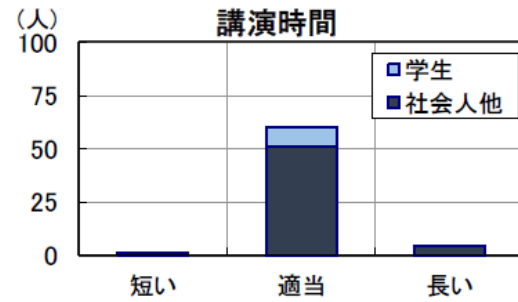
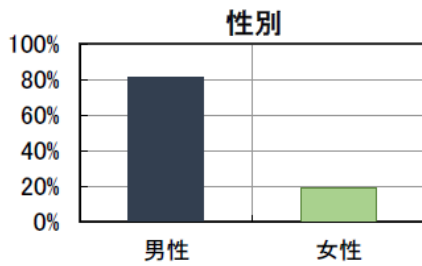
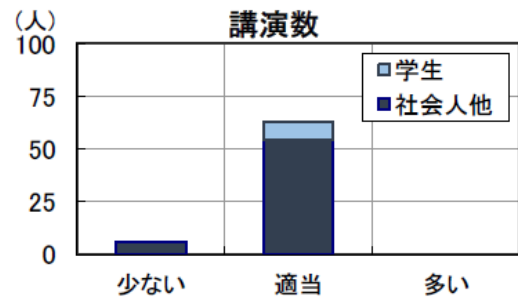
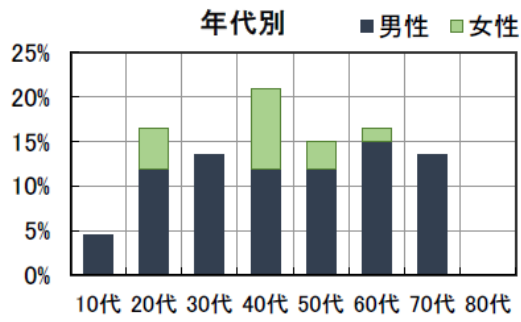
最後に、多大な協力をいただいた後援の団体及び講演いただいた講師の皆様には厚くお礼申し上げます。



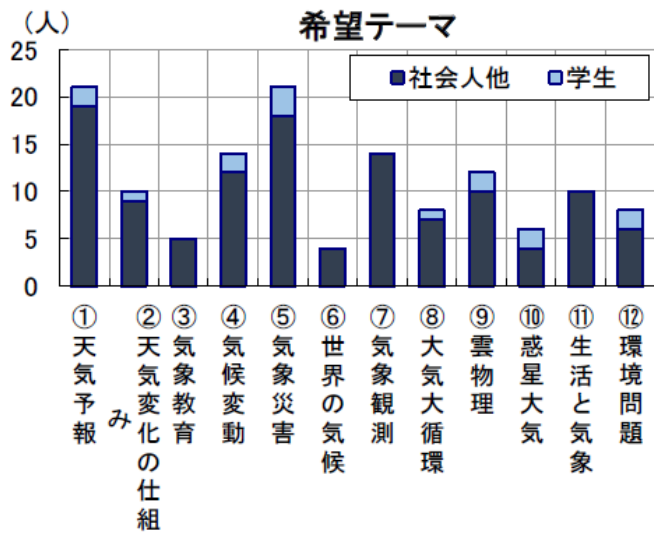
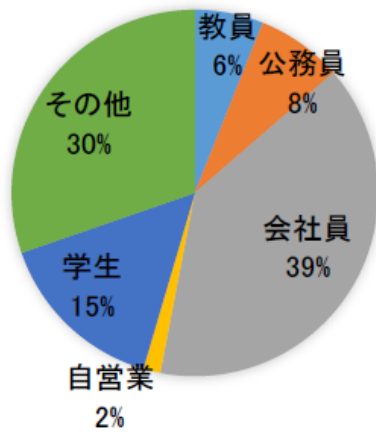
夏季大学での講義風景



支部長の終講挨拶



職業別(割合)



○ メールアドレス登録のお願い

関西支部ニュースは年3回（5月、10月、3月）発行予定で、2006年度から関西支部ホームページに掲載して閲覧していただいています。支部ニュース発行、総会・年会・例会などの開催通知等は支部全会員にE-mailで配信しています。まだ登録されていない会員の方は、会員氏名・番号、E-mailアドレスを関西支部事務局まで、ご登録いただくよう重ねてお願いします（関西支部の連絡先などは最初のページをご覧ください）。

○ 住所変更届のお願い

機関誌「天気」などの発送は学会本部事務局の会員名簿に基づいて行っています。学会事務局では会員の皆様の異動状況を早めに把握するように努めておりますが、把握漏れがあった場合には旧勤務地（旧住所）に発送され、旧勤務地（旧住所）の方に転送等の御迷惑をおかけすることになります。会員の皆様におかれましては、転勤等により勤務地（住所）が変わった場合、気象学会ホームページの会員登録情報の変更ページで申請いただくか、変更届を速やかに下記の学会本部事務局宛にご連絡いただきますようお願いいたします。

※ホームページ <https://www.metsoc.jp/membership/update>

※学会事務局 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁内

TEL : 03-3216-4403 FAX : 03-3216-4401

○ (社) 日本気象学会入会案内

入会を希望される方はどなたでも入会できます。学会のホームページからオンライン

住所等の変更届

・会員番号： No.

・氏名：

・旧勤務地（旧住所）：〒

・新勤務地（新住所）：〒

TEL : 03-3216-4403 FAX : 03-3216-4401